

# まちのたから 発見



## 子どもの安全を見守る



安井 喜久松さん(上迫)



森田 貞夫さん(大窪5区)

昨年10月、東京で開催された全国地域安全運動中央大会において、安井喜久松さんが防犯栄誉銀章（警察庁長官・全国防犯協会連合会長連名表彰）、森田貞夫さんが防犯栄誉銅章（全国防犯協会連合会長表彰）をそれぞれ受賞されました。

### ●地域のたからを守るため

#### 安井喜久松さん

安井さんは平成15年、滋賀県内で最初の安全なまちづくり協議会となる、南比都佐地区安全なまちづくり協議会を設立し、平成20年まで会長を務められ、現在も顧問として活躍されています。設立のきっかけのひとつは

地区内に不審者が出たことでした。「子どもは地域のたから。子どもを守っていくことが大切」と、協議会設立後は、不審者が出たトンネルに警察への通報装置の設置や下校時の見守り、あいさつ運動、安全パトロール等に取り組みられています。また、通報装置はもしものときのために、児童、先生、駐在所員、協議会員で年に1度実際に作動させて訓練されています。安井さんは「銀章をいただいたことは活動の効果を認められたということかと思えます。会員の皆さまや自主的に立ち番等をしていただいている皆さんに感謝したい。

た銀章です」とお話しされました。  
●やりがいがあるから  
続けられる  
森田貞夫さん

森田さんは少年補導員や子ども安全リーダーとしても活動され、日野地区安全なまちづくり協議会では設立時から会長を7年間務め、現在も相談役として活躍されています。  
「子どもを守ることがやりがいがある、自分から積極的に活動したいと思えます」と森田さん。また、さまざまな子ども達と接することで、教育や子育てについて学ぶことができたと言われます。「気をつけて帰りや」と声をかけると笑顔で手を振ってくれることが、とても嬉しいことです。

森田さんは「今回の受章では、地域の安全や子どもの見守りに20年以上活動してきたことを認めていただき、光栄です。また、長く続けることができたのは家族の理解があつてこそ。感謝しています。これから子ども達が安全に、安心して過ごせる日野町になるよう、がんばってまいります」とお話しされました。

# 自治の力で輝く まちづくりフォーラム

## を開催しました



2月14日(日)、日野公民館で『自治の力で輝くまちづくりフォーラム』を開催しました。

第1部では、地方分権改革有識者会議座長等の役職で活躍されている東京大学名誉教授の神野直彦氏を講師に迎え、「未来につなぐまちづくり」と題して特別講演をしていただきました。講演では「未来への発展はすべての人々がかけがえない能力を活かす必要がある」、「あたためたい手をつなぎあう関係の社会でないといけない」とお話しいただきました。



第2部のパネルディスカッションでは「キラリと輝く日野町を未来につなぐために」をテーマに話し合わせ、「自治といっても範囲があります。一人ひとりが魅力のある人間になれば、魅力のある家族、魅力のある地域、魅力のあるまちになっていくのではないかと思います」など、パネリストの皆さんの普段の活動や課題、これからのまちづくりへの思いを話していただきました。